

## 環 境 報 告 書

2023年年4月報告

事業所名	株式会社 MTSシステム			認定 ランク	☆☆
概 要	所 在 地	長野県松本市笹賀5652-103			
	代 表 者	代表取締役 宮坂 豪			
	(従業員 概要 数・事業内 容等)	業務内容 管工事及び電気設備工事（建設業許可） 設 立 2013年8月 資 本 金 2,000万円 従業員数 27名（男性22名・女性5名）			
	担 当 者	所属	営業部	名前	柳沢 昌司・鈴木 美南
	連 絡 先	電話	0263-31-5527	FAX	0263-31-5528

○ 環境に配慮した取組み内容

環境に対する理念・方針	弊社の基軸事業の環境に対する方針は、【空調設備で未来の環境と空気を調和する】を掲げています。そして、企業理念である【挑戦—そして新しい未来へ—】に基づき、企業活動を通じて、自然環境及び地域に住み暮らす皆様にとってより良い環境の未来を創るために、廃棄物の減量、適正なフロンガス回収をはじめとした高品質な施工、省エネ設計機器の導入を通じた省力化の実現を推進しています。
環境に関する取組み目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の減量及び3Rの推進</li> <li>・適正なフロンガス回収・処理</li> <li>・省エネルギー化の推進</li> </ul>
具体的な取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>I 低炭素型地域づくりの推進 →省エネルギー化の推進</li> <li>II 車優先社会からの転換 →エコ通勤・エコドライブの推進</li> <li>III 循環型社会の推進 →産業廃棄物の削減</li> <li>IV 生活環境（公害の防止） →適切なフロンガス回収・処理の推進</li> <li>V 快適環境の実現 →文化保全の推進及び緑化推進、地下水・湧水の保全</li> <li>VI その他環境に対する取組の推進</li> </ul>

<p>実施結果（成果）</p>	<p>I 低炭素型地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→LED 照明・省力化空調設備の設置</li> <li>→空調設備の適正温度での運転</li> <li>→令和3年7月～令和4年6月までの電気使用量 15,813KW / 22名 1人当たり 718.7KW</li> <li>→令和4年7月～令和5年3月までの電気使用量 14,416KW / 27名 1人当たり 533.9KW</li> </ul> <p>II 車優先社会からの転換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→エコ通勤・エコドライブの実施</li> <li>→ハイブリッド車の導入</li> <li>→燃費管理の実施</li> </ul> <p>III 循環型社会の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→廃棄物の仕分、廃棄ルールの作成及び徹底、3Rの推進</li> <li>→取引先への簡易包装の呼びかけ及び推進</li> <li>→エコバッグの利用啓発</li> <li>→「残さず食べよう！」事業所の認定取得（社内行事での3010運動の実施）</li> <li>→食品ロス連絡会への参加</li> <li>→両面印刷による紙量削減の推進</li> <li>→グリーン購入製品の使用</li> </ul> <p>IV 生活環境（公害の防止）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→適切なフロンガス回収・処理の推進（正しい手順に沿ったフロンガス回収、回収量と記載量の合致確認、フロン行程管理表等の帳票管理等の実施）</li> </ul> <p>V 快適環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→文化財や文化資産の保存・活用する活動への参加（マツモト建築芸術祭）</li> <li>→花壇の設置及び美化管理</li> <li>→大久保工場団地組合での定期清掃への参加</li> <li>→浸透樹の設置</li> </ul> <p>VI その他環境に対する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→社屋に県内建材の使用</li> <li>→緑の募金寄付（緑の募金自動販売機による募金）</li> <li>→高等学校での環境に対する講義の実施</li> </ul>
<p>課題・問題点とその改善に向けて</p>	<p>業務拡大における従業員増加があるなかで、各社員にむけて取組への理解・行動をより浸透させていく必要があります。また、連携企業・協力会社に至るまで弊社の環境に対する方針を共有して取組を加速して必要があります。</p>
<p>その他、</p>	<p>弊社では、連携企業とともに環境及び地域特性に合わせた空調設備を提</p>

アピールポイント等	案・設置を実施してます。日常生活においては、温度調整や換気方法、空気の流れにまで配慮して自然環境及び住空間の価値を高めています。
-----------	--